

し い み

# 椎 の 実

No.123

令和4年  
8月31日発行

## 岐阜県手をつなぐ育成会 会報

～手をつなぐ育成会は知的障害をもつ人とその家族、支援者の会です～

### 椎の実ギャラリー



「強い魚をおそうカジキ」

しませ そうた  
嶋瀬 湊太さん(3年)



「レインボーたこ」

まるやま かける  
丸山 翔さん(2年)



「授業に取り組む自分」

だいおおじ ゆうき  
大雄寺 結希さん(5年)



「うさぎさんのピクニック」

とざわ はつき  
戸澤 葉月さん(1年)

### 123号の主な内容

- 第64回岐阜県手をつなぐ育成会総会及び飛騨大会報告
- みんなの学校(高山市立東小学校)
- 私のまちのきらり人
- ぎふのいいもの(美谷の風)

高山市立東小学校  
特別支援学級の  
皆さんの作品

表紙の作品募集中！あなたの作品の写真を送ってください。採用された方には、クオカードをプレゼント！

## 『おらまりの子は、おらまりで育てる』 ～ 飛騨大会によせて～

新型コロナウイルスの実態解明が進み、行動制限のない夏を迎え、人々の行動も活発になりつつあります。岐阜県手をつなぐ育成会の定期総会も、3年ぶりの対面形式で、飛騨の高山市で無事開催することができました。実行委員の方をはじめ、地元では多くの会員さんがボランティアでご協力くださり、大変感謝しています。

コロナウイルス感染防止対策を徹底しながらの会場運営、誘導係、駐車場係や受付のスタッフ、昼食準備や後片付け、舞台設営、アトラクションや講演会準備、その他裏方にいたるまで大勢のスタッフがそれぞれの分担に責任を持って動いてくださいました。

日頃、育成会の会員の高齢化が話題に上がりますが、長年の経験から手際よく、使命感を持って働いてくださるお姿を拝見し、飛騨の育成会の健在を感じました。

私は、大会が終わってその日の出来事を一人で振り返りをしながら、「飛騨の人は何故こんなに元気なのだろう？文句も言わず、一生懸命で、暇材を惜しまず、祭り好きなのかなあ・・・」そんなことを考えていた時に、昔、まだ子どもが幼い時に近所の方に言われたことを、ふと思い出しました。「なんで運動会に子どもを連れてこないんや。」私は「じっとしてられないし、迷惑をかけるかもしれんで・・・」と答えました。するとその方は、『大丈夫や、おらまりの子は、おらまりで見るで』『同じ町内の子や連れてこい・・・』と言われました。

飛騨の人は祭りを大切にします。（屋台は一人では動かせません）町内会の草刈りにも朝早くから総出で行います。一人では大変な事だからみんなで役務に出ます。育てにくい子はみんなで気にかけてくれる、そんな人情が飛騨の育成会の会員さんに受け継がれているのだろうな、育成会の総会を飛騨でやるのなら、ほかっとけん、と馳せ参じてくださったのかもしれないな、と思い、一人感慨深く余韻に浸っていました。

来年の総会の中濃大会・関市で開催予定です。どんな感動を見せてくれるのか、今から楽しみにしています。



岐阜県手をつなぐ育成会理事長  
岬ノ下久美子

## 障がい者110番の顧問弁護士が変わりました



河合法律事務所 弁護士  
伊藤 健文さん

私は、これまで相談員を務めていた河合弁護士と同じ法律事務所で、7年間弁護士として活動してきました。悩み事を解決するために大切なことは、正しい情報の収集です。自分にはどういう選択肢があるのか、何ができて何ができないのか、正しい情報を得て、初めて、適切な判断ができます。私は、相談者の方には、その方が理解できるまで説明し、ご自身の頭で、理解し、その上で選択していただくことを大切にしています。どうぞよろしく願いいたします。

# 大会報告

## 第64回 岐阜県手をつなぐ育成会総会 及び 飛驒大会 令和4年7月3日(土) 高山市民文化会館



令和4年7月3日高山市民文化会館に於いて 記念式典及び定期総会が開催されました。  
 総会の会場は1300名収容の大ホール(参加者約200名)、昼食会場も各部屋収容人数の半数以下でソーシャルディスタンスを確保し、消毒液の配置等で、感染防止を図りながらの開催でした。ご協力頂いた会員、施設職員のスタッフの皆さん、そして参加頂いた会員の皆さんに感謝申し上げます。  
 午後からはアトラクションや講演会が行われました。



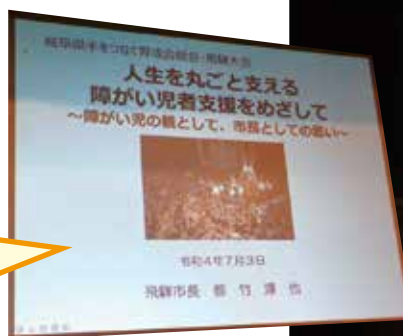
**親子チンドン屋さん  
ぶめぶめ村の  
楽しいアトラクション**  
会場が和やかな雰囲気  
に包まれました

### 記念講演会 飛驒市長 都竹 淳也氏

【テーマ】

人生を丸ごと支える障がい児者支援をめざして  
～障がい者の親として、市長としての思い～

都竹市長の支援を必要とする人たちへの  
思いや決意を聞かせて頂き、心強く感じ  
ました。



今回の飛驒大会の様子を初めての試みとして、YouTubeで配信しました。「現地に行けないけれど講演会を自宅で視聴でき、大変良かった」という声をいただきました。ホームページからもYouTubeを視聴できますが、スマートフォンなどが難しい人ために講演会の内容をDVDに収録しました。視聴ご希望の方は、事務局にお問い合わせください。



# みんなの 学校

Vol.1

## 高山市立東小学校特別支援学級

### ほうれん草農家との交流



#### 学校のねらい

- ① 人間関係の形成とコミュニケーションの育成
- ② 自立活動とキャリア教育
- ③ 作業体験を通して自分の役割を最後までやりぬく
- ④ 作業する方とのコミュニケーション
- ⑤ 協力して作業をやり遂げる大切さを学ぶ



#### ほうれん草農家から

人間にとって食べることはとても重要なことです。ほうれん草を通して食べることへの興味を持ってもらえるように話しました。

たくさん質問があっとうれしかったです。

#### 保護者から

パートさんの話を素直に聞いて、もくもくと作業に取り組み、とてもいい職業体験になりました。



#### 本人たちの感想

- ・楽しかった。
- ・葉っぱを取ることが楽しかった。
- ・やり方を聞いたらだんだん分かるようになってきた。
- ・どんどん早くできるようになって嬉しかった。
- ・たくさんほうれん草の葉っぱがとれた。
- ・ほめられて嬉しかった。





# 私の町のきらり人 Vol.4

むらもとひろむ  
**村本大夢さん** 各務原市福祉の里あすなろ

## ～村本大夢さんの紹介～

- ・作業時間はさをり織り、ラック作り、絵を描いたりしています。
- ・新聞などをビリビリ破ったり、紙などを目の前でヒラヒラさせるのが好きです。
- ・さをり織りで作った反物で、チンドンの衣装を作ったこともあります。

## 音楽が大好き!!

- ・音楽に合わせて、上半身を前後に振ったりして、リズムに合わせて体を動かしています。
- ・好きな音楽の時はいつもより大きく体を動かしています。  
「野に咲く花のように」  
「翼をください」  
好きな曲がいっぱいあります。



## 休憩時間の過ごし方

近くに置いてある色鉛筆を握り、力強いタッチで絵を描きます。

その時の気分で色やタッチは変わります。

最近は細かくちぎった紙を貼る貼り絵にも、挑戦しています。



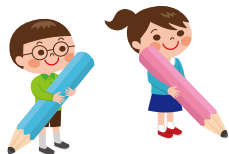
## ご両親からの言葉

母：「太鼓を叩くと目が輝く」  
父：「何かを気づかせてくれる存在である息子は、福の神」



# 知ってほしい 私たちのこと vol.13

「心の輪を広げる体験作文」令和3年度入賞の作文をご紹介します。(内閣府に転載の許可をいただいております。)



令和3年度「全国中学生人権作文コンテスト」  
岐阜県大会  
岐阜県人権擁護委員連合会長賞



## 違いを認めあう

可児市 可児市立中部中学校3年(当時) かわかみ さら 川上 紗來

私のいとこ、あつくんは4月から小学生になった。お父さんとお母さんが仕事で遅いとき、あつくんはよしさんの家で過ごしている。

よしさんは40歳。自閉症という障害がある。コミュニケーションをとることが苦手で、生活するうえでいくつか強いこだわりがある。

私が初めてよしさんと出会ったとき、よしさんは嫌なことがあったようで、頭を抱えながら「あーあー」と大きな声を上げていた。私は初めてその姿を見たので驚き、どうしたらいいかわからず、その場に立ちすくんでいたが、あつくんは「よしさん、大丈夫だよ。」と声をかけていた。よしさんは自分が思っていたことと違うことが起きると落ちつかなくなるようだ。

よしさんは仕事から帰ってきてからのルーティーンが決まっていて、その通りに動くことで落ちついて過ごすことができるのだが、このときは、私たちがお宅にお邪魔していたことで、ルーティーン通りに動けず落ちつかなくなっているとあつくんが教えてくれた。

しばらくして、次はあつくんに嫌なことがあって泣き始めた。よしさんは大きな音や声が嫌いなので耳をふさぎながら「うるさいです。」と言った。あつくんは耳をふさいでいるよしさんの姿を横目で見て泣き止んだ。

私はどうしたらいいのかわからず、早く帰りたいなのというのが正直な気持ちだった。そんな私を見ていたあつくんのお母さんが、「あつくんは赤ちゃんの頃からよしさんと一緒にいるから、よしさんのことを障害者として見てないんだと思うよ。さらのこともよしさんのことも、同じように見ているんだと思うよ。」と言った。

私の心の中を見透かされたようで気まずかった。だが、本当にどうしたらいいのかわからなかったのだ。あつくんはよしさんに対して何の壁を作ることもなく、一人の人として、自分の気持ちを伝えたり、よしさんの気持ちを受け止めたりしていた。その関係は障害があるとかないとかそういうものではなく、よしさんを思いやる関係だった。そんな二人の関係を見てとても心が温かくなった。

私は、よしさんと自分の違いばかりが目に入ってきてしまい、どう関わればいいのか戸惑い、一歩引いていた。

翌日、よしさんが働いている食堂にご飯を食べに行った。よしさんは人とコミュニケーションをとることは苦手だけど、一つの作業を同じやり方で正確にやるのが得意なので、野菜を決められた切り方で早く正確に切ったり、お皿をとてきれいに洗い、元の場所に種類ごとにきれいに片づけたりする仕事をしている。

よしさんの特徴のひとつに変化が苦手ということがある。臨機応変にできないと言えば欠点になってしまうが、決められた手順で正確にやり続けることができると言えばそれは特技となる。よしさんはこの特徴を生かして活躍していた。他にも何人か障害のある方が働いておられて、同じことをやり続けることは苦手だけど、人と接することが得意な方は接客をして活躍をしていた。

人は得意なことがあれば、苦手なことがある。みんなまったく同じでなくてはならないなんてことはなく、自分が得意とすることで活躍することができることをよしさんに何度か会う中で学ぶことができた。

けれど私は普段の生活の中で、人と違うことを嫌だなと思ってしまい、できれば、みんなと同じが良いと思ってしまう。それは私自身が人と違うというだけで、排除してしまうところがあるから、人と違うことに恐怖を感じているのかもしれない。しかし、この考え方は私だけではなく多くの人が感じている考え方なのかもしれない。

人それぞれいろんな特徴や考え方＝個性を持っている。違いを否定するのではなく、まずはその違いを知ろうとしたり、わかってもらうことが大切なのではないか。その違いを一方向からだけ見るのではなく、多面的に見たら、まったく違う見え方があるかもしれない。

あつくんは「よしさんはいつも部屋をきれいに片づけてくれるよ。」「重い荷物は運んでくれるよ。」とよしさんの障害を含めたいろんな側面をちゃんと見ている。私も何度かよしさんと会い、よしさんの仕事をする姿やあの正確な包丁さばきはすごくかっこいいと思う。

私はこれから多くの人に会っていく。そのときに、すぐに目に飛びこんでくる一つの側面だけで判断するのではなく、「みんな違ってみんないい」という言葉があるように、いろんな側面に目を向け、その人の良さに気づける人になりたいと思う。そういう側面もあるんだ、そういう考え方もあるんだとまずは寄り添って、いろんな立場に立って考えられる人になりたい。お互いに認め合うことができれば、みんなにとって生きやすい社会になるのではないかと思った。





## 表紙の 作品募集

毎号、皆さんの作品をご紹介します。  
作業所や学校での作品、個人でも集団制作でもかまいません。採用された方には謝礼(クオカード)をプレゼントいたします。



### 編集後記



7月3日に手をつなぐ育成会総会・飛騨大会の実行委員として、娘と貴重な体験をさせていただきました。飛騨市の都竹市長のお話はとても身近に感じられ、共感しました。こどもと一緒にいろいろなことを体験できることは、きっと子どもの成長にもよい影響があると信じて、これからも好奇心を忘れないようにしたいと思います。(黒木)

## 会員募集中

右の連絡先へ  
お問い合わせ  
ください

## 岐阜県手をつなぐ育成会

〒500-8309  
岐阜市都通2-2  
岐阜市民福祉活動センター 1階  
TEL 058-253-8062  
FAX 058-254-9210  
E-mail ikuseig@alpha.ocn.ne.jp

困りごとなど  
お気軽にご相談  
ください。



一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会の会員の皆様へ

## 手をつなぐがん保険

(団体総合生活保険)

障がいのある方とそのご家族をワイドにお守りする保険です



### 特長1



代理手続き  
代理告知が  
可能

障がいのある方向けプラン

### 特長2



告知対象  
疾患の緩和

障がいのある方向けプラン

### 特長3



成年後見  
費用を補償

障がいのある方のご家族向けプラン

手をつなぐがん保険に興味を持たれた方は  
下記お問い合わせ先(取扱代理店)に  
資料請求をお待ちしております。

[お問い合わせ先取扱代理店]

ゼンチ共済株式会社

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5  
九段北325ビル4階

0120-322-150

TEL: 03-6910-0850 FAX: 03-6910-0851

URL: <http://www.z-kyosai.com/>

MAIL: [gan@z-kyosai.com](mailto:gan@z-kyosai.com)

(営業時間 平日9:00~17:00(土・祝日・年末年始を除く))

東京海上日動火災保険株式会社

公務第一東部東京公務課

〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4

TEL: 03-3515-4126(営業時間:平日9:00~17:00)

この広告は、「手をつなぐがん保険」の概要をご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「パンフレット兼重要事項説明書」をよくお読みください。  
「手をつなぐがん保険」は団体総合生活保険のペットネームです。ご不明な点等がある場合は、代理店までお問い合わせください。

2022年5月作成  
22-TC00935

# ぎふのいいもの

岐阜県内の事業所で障害のある人たちがつくっている「いいもの」をご紹介します



## 美谷の風

美谷の風では、多様な活動をしていますが、その中の3品をご紹介します。ライプリーMの「パン」は、冷凍生地を使用せず風味豊かで美味しいと評判です。「シナモンシュガー」も安価で手軽にシナモントーストやお菓子作りに利用できると大好評です。また、最近の園芸ブームで販売が急拡大しているのが、センターヴィレッジで作っている「ボカシ」です。生ゴミを発酵堆肥とするボカシは、花や野菜などを育てる時期には製造が追いつかないほどです。いずれの製品もライプリーMや近隣の道の駅などで販売していますので、ぜひご利用下さい。

### ■商品紹介

菓子パン・惣菜パン	120円～	ボカシ	300g/100円
食パン	350円		1kg/300円
シナモンシュガー	170円		



■問い合わせ先 社会福祉法人 美谷の風  
関市武芸川町八幡 1433 番地 2  
電話 0575-46-3888



この会報は赤い羽根共同募金の配分金によって発行されています。